



●本日 7月22日(金)のプログラム

◎ガバナー公式訪問

RI第2510地区 武部 實ガバナー (札幌幌南RC)

●来週 7月29日(金)のプログラム

◎「おたる潮まつり例会」

スピーカー:杉江俊太郎氏 (おたる潮まつり実行委員長・小樽RC)

●再来週 8月6日(日)のプログラム

◎夜間例会

点鐘 18:00~ ニュー三幸 1階 麦羊亭

2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary Serving Humanity  
2016-17年度地区長 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧  
きやつかしうこ  
足下を照らして顧り見る  
(自分の足下を見る)

03

2016年7月15日(金)発行  
通巻 第2753号

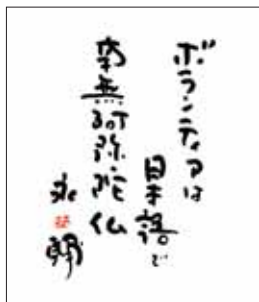
1960年創立  
昭和35年2月5日

●第2回例会報告 7月15日(金) 新三役挨拶・クラブフォーラム

●司会/柴田副会長

- ロータリーソング 「我等の生業」
- ゲスト・ビジターの紹介 なし
- 会長報告 上野会長

○先日7/10三栖幹事・福島会員組織委員長と三人で国際ロータリー第2510地区会員増強セミナーへ参加し、関場慶博弘前アップルRC・国際ロータリー第2830地区パストガバナーによる会員増強へ向けて一ロータリーほど楽しいものはない!の講話を聴講して参りました。



○先般83歳で亡くなった放送タレントで作家の永六輔さんから平成9年にいただいた「色紙」を持参いたしました。写真「ボランティアは日本語で南無阿弥陀仏」

●幹事報告 三栖幹事

- 例会変更(倶知安RC・小樽銭函RCの移動例会等のお知らせを掲示板提示)
- 地区大会への出席案内
- 廣部年度期末懇親会の記念写真配布
- 2016-17年度地区財団補助金80,000円に決定
- 7/29は移動例会 会場:市立小樽美術館1階 点鐘12:30~

●委員会・同好会報告 なし

●例会プログラム **クラブフォーラム**

理事、役員、各委員長 挨拶及び計画目標の発表

◎司会/柴田副委員長

- ◎クラブ奉仕委員会・例会運営委員会 委員長 斎田 義孝  
副委員長(プログラム) 大橋 一弘  
副委員長(雑誌会報) 濱本 進

○今年度上野会長の基本方針にある「例会出席は会員の義務であり権利」を念頭に楽しく魅力ある例会をいかに実施できるか、委員会全員で取り組みたい。又、クラブ活動、ロータリーの動きを会員の皆さんに衆知できるよう、わかりやすい会報づくりを目指したい。

- ①「例会の多様化」  
卓話例会だけでなく「参加型例会」や「アウトドア例会」そして「交流型例会」と知恵を絞って多様な例会の形を実施したい。
- ②「例会を通じて交流を積極的にはかりたい」  
「例会」はクラブ会員同志、ロータリアン同志、地域の人達と、そして未知の人達との交流の場です。例会を通じて新たな、

- 豊かで意義のある交流がはかれるような例会づくりを目指したい。
- ③「ロータリーとクラブの情報をわかりやすく伝達」  
クラブの情報とロータリーの情報を適宜にわかりやすく広報するよう会報づくりを努力したい。

◎出席退会防止委員会

委員長 本間 彰

副委員長(出席) 大淵 勝敏

副委員長(退会防止・家庭集合) 白石 亨一

- 例会出席は会員としての義務であり、権利でもあります。例会出席とメーキャップを心がけて、出席率向上に向け努力していきましょう。
- ①例会並びにメーキャップ情報を発信する。
- ②出席100%デーの実施。
- ③100%出席会員に対し年度末に記念品を贈り表彰する。
- ④退会要因の兆候早期発見と退会防止策の構築。

◎会員親睦委員会

委員長 斎藤 仁

副委員長(親睦) 林 正章

副委員長(姉妹交流) 石川 稔

- 当委員会は、親睦活動を通して会員相互の友情を深め、ロータリー精神を理解していただき、RIテーマ、会長方針(脚下照顧)に従い活動していきたいと思えます。また、各委員会との連携、連絡を密にし、明るく楽しい企画をたくさん盛り込んだ活動を行います。会員の皆様の参加とご協力、宜しくお願いいたします。

- ①会員、夫人誕生日祝い ②会員結婚祝い
- ③夫人の集い ④特色ある年末、期末懇親会の実施
- ⑤メーキャップ、早朝、夜間例会の実施
- ⑥姉妹・友好クラブとの交流
- ⑦各委員会との連携

◎会員組織委員会

委員長 福嶋 正紘

副委員長(増強) 浅村 公二

副委員長(選考・分類) 富永 眞秀

- 会員増強は国際ロータリーの優先項目であり、また第2510地区及び上野会長の重要な活動目標でもあります。当クラブの継続的運営や活発な奉仕活動に質する為、当委員会は会員の皆様と情報交換を密にして、本年度は純増3名以上を目標に、活動してまいります。猶、入会候補者の選考については理事会並びに会員の皆様に諮り、慎重に進め、また職業分類を精査し可能性のある未充填分類を確認のうえ、新たな充填に努めます。会員皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

◎広報真心箱委員会

委員長 盛 昭義

副委員長(広報・情報・IC) 坂口 榮一



副委員長 (まごころ箱) 野村 定弘

○今年度は前年度を引き継ぐような形態で、特にホームページについては昨年度新しくなった経緯もあり、当クラブの顔となるよう慎重に進めたく思います。「まごころ箱」につきましては、会長の基本方針及び活動目標を踏まえ、目標額を設定しロータリアンの奉仕のひとつとして、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎職業奉仕委員会

委員長 阿部 誠

副委員長 (職業奉仕) 鈴木 崇史

○上野会長の「脚下照顧」という方針を念頭に、着実な委員会運営に努力してまいります。歴代委員長による活動を勉強し、ロータリー固有の「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」という目的に照らしながら事業を進めたいと思います。ベテランの高木正光会員、小笠原俊介会員、寛無関委員の力をお借りして、一年間頑張りますので、会員各位にはよろしくご支援ご協力の程をお願い申し上げます。

◎社会奉仕委員会

委員長 高木 成一

副委員長 (社会奉仕) 山田 正

○主な活動としては、小樽交通安全協会が実施する安全活動に積極的に参加してまいりたいと考えており、日程が判明次第ご案内をいたしますのでご参加をよろしく願いいたします。又、例年参加をしている「おたる潮まつり」は今年、特に第50回の記念大会を迎え、「潮ねりこみ」に参加をいたします。改めて踊り等のご案内をいたしますのでよろしく願いいたします。他の奉仕プロジェクト委員会と連携し協力しながら活動してまいりますので会員の皆様方にはご理解とご協力をよろしく願いいたします。

◎国際奉仕委員会

委員長 桂 正俊

副委員長 (国際奉仕・米山奨学) 松浦 光紀

①当クラブ 未来の夢会議に基づき、社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、青少年奉仕委員会、ロータリー財団と共に、留学生、青少年を対象に奉仕活動を計画いたします。実施日は9月、2月 おたる国際若者交流フェス (予定)

②当委員会として、小樽商大留学生への支援として留学生支援寄附金を寄与する予定です。(100,000相当)

③米山奨学寄付については、前年に引き続き多数の会員の方に寄付を依頼する予定であります。

- ・クラブ寄付目標@12,000×(68/2=34)=408,000
- ・普通寄付@4,000×68=272,000
- ・合計 680,000

◎青少年奉仕委員会

委員長 佐野 仁志

副委員長 (新世代奉仕) 湊 亨

○今年度、青少年奉仕委員会としては4つの大きな事業を行う

**ゴルフ同好会7月例会成績表**  
7/16日開催 小樽CC旧コース

|     |    |    |     |    |     |
|-----|----|----|-----|----|-----|
| 優勝  | 宮川 | 4位 | 大黒屋 | 7位 | 見延  |
| 準優賞 | 大倉 | 5位 | 本吉  | 8位 | 米山  |
| 3位  | 塚野 | 6位 | 三栖  | B  | B伊藤 |

(敬称略)

■出席委員会■

・平成28年7月15日

会員総数 67名 本日の欠席者 14名  
東、荒木、荒田、大橋、岡崎、小笠原、桂、佐藤(公)  
佐藤(友)、地山、富永、濱本、前川、盛

・平成28年7月1日(金)

会員総数 67名 休会につき 確定出席率100%

■メーカーキャップ■ なし

●まごころ箱 いつも有難うございます!

- 阿部 会員 タクシーを生業にしながら、去る7月9日に重大な事故を発生させてしまいました。多くの皆様にご迷惑ご心配をお掛けしました。心からお詫び申し上げます。
- 大黒屋 会員 夫人誕生祝 非常に美しいお花が届き大変喜んでいました。
- 斎田 会員 例会運営委員会委員長就任 一年間宜しくお願いいたします。
- 斉藤 会員 親睦委員長として一年間ヨロシクお願い致します!!。

- 工藤 会員 7/9サマー・ライブ無事終了しました。200名の参加者に感謝
- 紺谷 会員 お先に失礼します。

●まごころ箱入金集計額 (H27.7.3~7.15)

7月15日分 12,500円 合計 **156,000円**